

代表質問通告書（令和3年12月定例市議会）

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的内容	答弁順序	答弁者
1	市民クラブ 奥田 富美子	1. 白杵の豊かな食文化を産み出した鎮南山、市民の憩いの山・鎮南山の保全について	(1) 鎮南山の保水力が低下していると聞きます。「西中学校林」では生徒会の再生の取り組みが行われていますが、間伐がなされていない箇所も見受けられ整備が急務と考えます。「100年先を見据えた森づくり」の継続を重点施策とされていますが、今後の予定はどうなっていますか。 (2) 鎮南山の登山道にはトイレがありません。そのため保育園・幼稚園・小学校での遠足のコースには選定し難い現状です。また、登山道は一部道幅がせまく、手すりもなく危険な箇所があり整備が必要です。市民の憩いの場所として、さらに愛される鎮南山にするために、トイレの新設や登山道の整備が求められています。どのようにお考えですか。		
		2. 持続可能な白杵市であるためにごみ減量対策に取り組むことについて	プラスチックごみが世界中の海に漂い、エサと間違えて捕食した海の生物が死に至るなど深刻な環境問題となっています。このことは魚を食べる人間にも影響が及びます。子どもたちの未来を考える時、本気でプラスチックごみの減量に取り組み、持続可能な白杵市であることを内外にアピールできるように取り組むべきと考えます。 (1) プラスチックごみ削減のために、例えば「レジ袋廃止」や「リユース食器」の推奨などの取り組みを検討してはいかがでしょうか。 (2) 豊かな海を守るため、市民参加の海岸の清掃活動を奨励してはいかがでしょうか。		
		3. 多様な観光客のニーズにこたえるための町なか泊の充実に向けて	(1) インバウンドや国内の富裕層の観光客がワンランク上の宿を希望する傾向にあります。白杵市では町なか泊についてはこれまで調査研究を行い、その展開に期待されるようですが、どのような準備がなされていますか。		
2	鴻治会 川辺 隆	1. ユネスコ食文化創造都市ネットワークへの加入認定を受けたことによる、今後の取り組みについて	(1) 市民ひとりひとりが広告塔となり、その認知度と重要性を理解していかに広めていってもらおうか、その方法についての考えを伺う。 (2) 白杵の豊かな食材を守り、また販路拡大によって生産者を守り、持続可能な事業継承へと繋がる仕組み作りに対しての考えを伺う。 (3) 白杵の食材を使ったレシピの掘り起こしや創作料理に対して、どのような手法をとっていくことができるか伺う。		
		2. 企業誘致について	(1) 第2期白杵市まち・ひと・しごと創生総合戦略の中にある企業誘致にあたり、野津東部工業団地の整備をおこなうようになっているが、現在の状況と進捗率を伺う。 (2) 現状での企業の参入予定があるか伺う。		
		3. 白杵市の既存企業について	(1) 白杵市の経済を発展させる為にも、既存企業の存続は必要と思われるが、既存企業への支援等を考えているか伺う。 (2) 企業支援とは別に、企業の育成という取り組みも大事だと思うが、どのように考えているか伺う。		

代表質問通告書（令和3年12月定例市議会）

質問 順序	質問者	質問の要旨	具 体 的 内 容	答 弁 順 序	答 弁 者
3	創政会 大塚 州章	1. ユネスコ食文化創造都市政策について	<p>食文化創造都市に日本で2番目の市として選ばれたことに対して、重要性と各団体や各都市との連携及びこれからの食文化伝統継承について戦略をお伺いします。</p> <p>(1) 大分県との今後の連携及び大分県内各地の食文化との連携について</p> <p>(2) 大分経済同友会からの協力と今後の連携について</p> <p>(3) 別府市の立命館アジア太平洋大学に、新設された観光学部との連携について</p> <p>(4) 山形県鶴岡市や他の都市との連携について</p> <p>(5) 臼杵の食材や食に対しての考え方を深く永く伝承する為に、臼杵市内の小中学校で大林千栄実監督が作成した「100年ごはん」を毎年1回鑑賞することで、食文化の伝統が繋がっていくのではないかと思いますがいかがでしょうか。</p>		
		2. 野津地域振興政策について	<p>(1) 旧県立野津高校の利活用について</p> <p>① 利活用の目的とこれまでの経過について</p> <p>② 現在の利用計画の内容とスケジュールについて</p> <p>③ 新規施設の目的と野津地域振興政策に対する役割と期待について</p> <p>④ フリースクールやe-Sportsの拠点としての利用について問題点は</p>		
		3. 観光政策について	<p>(1) 臼杵城泊の取り組みについて</p> <p>① 先般臼杵城泊推進セミナーを行った目的と今後の取り組みについて</p> <p>② 町並み保存の課題と市民との協力体制の考え方について</p>		
4	白政会 梅田 徳男	1. 国土強靱化地域計画の進捗状況等について	<p>(1) 昨年3月に「多様な災害を想定し、地域の強靱化に向けた具体的な取り組みを進める必要がある」として、国土強靱化地域計画を策定され、諸課題への対応を推進しておられるが、交付金や助成金の活用状況を含め、現時点での進捗状況をお伺いしたい。</p> <p>(2) 国土強靱化地域計画の取り組み内容や、その進捗状況については、市民によくわかるよう見える化を図り、よく理解していただく中で、課題によっては市民の意見や意向をよく聞くなど、官民一体となった対応も必要でないかと考えるが、考えをお伺いしたい。</p>		

一般質問通告書（令和3年12月定例市議会）

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的内容	答弁順序	答弁者
1	匹田 久美子	1. 中学校の制服の見直しと自由選択制の導入について	(1) 生徒や保護者からの要望や意向などについて、現状をどのように把握しているか。 (2) 制服の在り方について、市としてどのような見解をもっているか。 ① 機能性の面でどう考えるか。 ② 性的マイノリティを含め人権に配慮する視点からどう考えるか。 (3) 自由に選択できる制服の導入について、ニーズ調査や検討委員会の設置などについて今後の予定はあるか。		
		2. 通学路の環境改善や安全対策について	(1) 通学路の気になる箇所をどのように点検調査し、現状をどのように把握しているか。 (2) 「白杵市通学路交通安全プログラム」に沿った合同点検と対策実施状況はどのようになっているか。 (3) 通学路のより前向きな安全対策として、交通マナーの啓発など注意喚起のための対策をどのように行っているか。		
2	広田 精治	1. 危険通学路に対する市の対応について	(1) 本年6月28日に起きた千葉県八街市（やちまたし）で児童5人の死傷事故を受けて、大分県教育委員会は、例年の通学路の安全点検を一ヶ月前倒して実施、9月に点検結果を集計、関係機関で情報を共有、今後「道路管理者、警察、教育委員会等で具体的な対策を講じる」としています。 県の発表では、白杵市内に「通学路危険・要注意箇所」が95箇所あり、そのうち文科省が示した観点に該当する箇所が70箇所とのことです。 ① 過去において発生した交通事故、または通学路の不備・未整備に起因する事故、および暴漢・その他による事件例について伺います。 ② 通学路の安全点検は、平成24年以後、市、教育委員会、警察、道路管理者による合同点検、保護者による申告が実施されているとのことですが、これまで本市においてどのような改善、成果をおさめているか伺います。 ③ 保護者や地域住民などによる市への改善要望の状況、今後の市の対策を伺います。		
		2. (仮称)大分野津太陽光発電事業について	(1) 計画の進捗、現状について伺います。 (2) 計画地に隣接する等、関係地区と事業者間の協定の締結状況を伺います。 (3) 白杵市が、関係する地元地区と事業者間の協定締結の前に、協定を交わすことはあってはならないと考えるが、見解を伺います。		
3	若林 純一	1. マスクの着用について	(1) 白杵市の管理する施設でのマスク着用について (2) 小学校及び中学校での生徒のマスク着用について		
		2. 新型コロナワクチンについて	(1) 厚生労働省の新型コロナワクチンの副反応疑い報告における白杵市の状況について		
		3. 食文化創造都市について	(1) 白杵市がユネスコ・クリエイティブシティーズネットワーク（ユネスコ創造都市ネットワーク）に加盟認定されたことを受けての今後の具体的方策について		
4	伊藤 淳	1. 保育所・幼稚園・認定こども園や小中学校の施設・設備の安全確保について	(1) 第2次白杵市総合計画の乳幼児教育の充実の項で、「子どもが自主的・主体的にしらしんけん遊ぶことのできる環境づくりに取り組む」とあり、教育環境の整備・充実の項では、「安全で快適な教育環境を目指す」と示されています。また、平成24年9月定例会の一般質問において、「学校の遊具については整備計画を策定する」と答弁が行われています。そこでお尋ねします。 ① 保育所・幼稚園・認定こども園などの乳幼児教育の場や小中学校が安全な環境であるための取り組みについて教えて下さい。 ② 保育所・幼稚園・認定こども園などの乳幼児教育の場や小中学校が安全な環境であるための課題と今後の取り組みについて教えて下さい。		
		2. 個人からのご意見などへの対応について	(1) 第2次白杵市総合計画の広報・広聴機能の充実の項では、「市民が市役所に伝えたいと思う意見や要望を気軽に届けられる仕組みを構築する」と示されています。そこでお尋ねします。 ① 意見や要望への対応の取組みの現状について教えて下さい。 ② 課題と思われることと今後の取組みについて教えて下さい。		

一般質問通告書（令和3年12月定例市議会）

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的内容	答弁順序	答弁者
5	戸 匹 映二	1. がん対策について	(1) がん検診について ① がん検診の受診状況と今後の取り組みを伺う。 ② 受診率向上を目指し、検診の申し込み方法についてはアウト方式の採用や、検診結果については通知書の添付が必要と思われるが、市の考えを伺う。 (2) 子宮頸がんワクチンの接種勧奨について ① 厚生労働省は子宮頸がんワクチンの接種勧奨を来年度から再開することを決めたが、今後の市の対応について伺う。		
		2. 「白杵市みんなで取り組む認知症条例」の周知と具体化について	(1) 条例の目的や理念の周知について ① 条例文をわかりやすく解説する「逐条解説」が必要と考えるが如何か。 ② 市民に周知するための解りやすいパンフレットを作成して頂きたいが如何か。 (2) 条例内容の具体化について ① 条例に基づいた施策の具体的な方向性や取り組み方をまとめた「白杵市みんなで取り組む認知症条例行動計画」の策定を進めていただきたいが如何か。		
		3. 規格外農産物の利活用について	(1) 規格外農産物などの現状について ① 規格外で市場に出せないなどの農産物についての現状と認識を伺う。 (2) 規格外農産物などの利活用について ① 持続可能な食文化の創造への取り組みの一つとして「規格外農産物の利活用」を促進し、廃棄する野菜の減少につながるようなプロジェクトを検討しては如何か。		
6	河野 巧	1. 白杵市スポーツ推進計画の進捗状況について	6月定例会で質問した内容についての進捗状況および市民参画について伺う。 (1) 市民の意見を集約するために行う予定としていた市民アンケート等の状況について (2) 新年度からの白杵市スポーツ推進計画素案について ① 素案策定の為のプロセスについて ② 素案についてのパブリックコメント (3) 新年度からの白杵市スポーツ推進計画周知について		
		2. 白杵市における森林整備計画について	COP26が終わり、地球温暖化の原因となっている二酸化炭素などの「温室効果ガス」の排出量をどれだけ減らされるかがカギとなっている。出さない対応の他に吸着させる事も検討が求められると考えることから、白杵市の森林整備計画についての考え方を伺う。 (1) 現在、市有林の整備はどのように行われているか (2) 市有林の整備に対する予算はどのように変動しているか (3) 今後の市有林整備に対する考え方と、白杵市森林整備の将来像をどう考えているか		
		3. 自動車運転免許返納制度の現状と課題・対策について	白杵市において、運転免許証の自主返納を支援する制度ができて5年が経過しようとしている。市民からは運転免許証を返納してもよいがその後の交通事情や経済的な理由から返納に踏み切れないといった実情を聞く。 (1) 運転免許証の自主返納の現状について (2) 運転免許証の自主返納による課題について (3) 運転免許証の自主返納による今後の支援策を含めた対応について		
		4. 不登校及び特別支援が必要な児童・生徒に対する教育について	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、不登校の児童・生徒が全国的にも増えたと聞く。また、保護者から支援が必要な児童・生徒への教育の充実を望む声も聞く。 (1) 不登校及び特別支援が必要な児童・生徒の現状について (2) 不登校児童や生徒に対する教育機会の確保についての現状 (3) 特別支援教育を必要とする児童・生徒の認定方法及び困りのある子どもへの教育的配慮について		

一般質問通告書（令和3年12月定例市議会）

質問 順序	質問者	質問の要旨	具 体 的 内 容	答 弁 順 序	答 弁 者
7	内藤 康弘	1. 白杵市農業の現況について	<p>(1) 先般、大分県より「大分県農業非常事態宣言」が発令されました。これは令和元年の農業産出額がほぼ全ての項目で減少、農業経営体は5年前より25%減少しています。理由は、高齢化により担い手が減少する中、他県と比べ構造改革の遅れが原因とされています。</p> <p>① 白杵市の令和元年の農業産出額の状況はどのようになっているか。</p> <p>② 農業経営体数の状況はどのようになっているか。</p> <p>③ 今後の対応をどの様に考えているか。</p>		
			<p>(2) かんしょの基腐病が全国的に発病しています。九州では大分県と佐賀県には発病が見られない様です。鹿児島県にいたっては作付面積の5割に発病が見られる様です。今後の事前の対応が必要と考えます。</p> <p>① 白杵市の現在の状況についてはどのようになっているか。</p> <p>② 対応策をどの様に考えるか。</p> <p>③ 関係機関との連携はどのようになっているか。</p>		